

# がんに負けない県づくりへ

## 神奈川県

### 患者の電話相談で解消する不安に

### 病院選びに手術件数を提供

「がんにならない、負けない」県づくりを 談②がんに関する情報提供——の二つの事業 目指す神奈川県が昨年10月、県立がんセンタ を柱に総合的ながん情報を提供し、がん患者 ー内に開設した「がん情報センター」の事業が や家族が持つ不安解消に努めることも、が 注目されている。同情報センターは①電話相 んに前向きに取り組めるよう支援している。

がんは日本人の死「原因」の第1位となっている。生活に対する不安などが、同県でも1978年 対してキメ細かに対応す 以降、死因のトップを占 る。開設後の相談件数は 351件に上り(1月19 日現在)、注目度は高い。

## がん 対策に 全力

「産学公共同 によるがん臨 床研究・情報 発信のしくみづくり」を ムページ内に「がん情報 センター」のページを設 置し、同県の地域がん登 録情報や県内の医療機関 情報を提供している。 この中で先進的な取り 組みとして、特に注目を 集めているのが、県内の 医療機関における「各種 がんの手術件数の情報。

「がん対策先進国・日 本」の構築を目指す公明 党は国政レベルで、昨年 6月に放射線治療の普及 や緩和ケアの充実などを 盛り込んだ「がん対策基 本法」を制定(今年4月 施行)。また 県レベルで も、県議会公 明党(山田泰之団長)は 議会質問や予算要望など の機会を通し、10か年戦 略策定の推進役を果たす など、県のがん対策を常 にリードしてきた。

### 注目される「がん情報センター」



県立がんセンター内を視察する藤井県議(左から2人目)と、(左から)亀井、佐々木、行田のメンバーら

例えば、「この病院が乳 がんの手術件数を多く行 っているか」「身近な病 院で、各種がんの手術が 何件行われているか」な どが調べられる。

治療を受ける病院選 びは、患者や家族にとって 最大関心事の一つ。この ため県は、手術件数を情 報提供するメリットにつ いて「患者さんから」こ の病院を選んでいい か」とのニーズに対し、 各種がんの手術件数は病 院の実力を見る指標にな る(「同県病院事業庁病 院局県立病院課」と説明 している。

「がん対策先進国・日 本」の構築を目指す公明 党は国政レベルで、昨年 6月に放射線治療の普及 や緩和ケアの充実などを 盛り込んだ「がん対策基 本法」を制定(今年4月 施行)。また 県レベルで も、県議会公 明党(山田泰之団長)は 議会質問や予算要望など の機会を通し、10か年戦 略策定の推進役を果たす など、県のがん対策を常 にリードしてきた。

藤井しんすけ県議と党 神奈川県本部の佐々木正 行青年局長(県議選予 定候補)、亀井たかつぐ 副総支部長(同)、行田 ともしと副支部長(同) らは、このほど同がんセ ンターを訪れ、開設され た同情報センターなど同 県のがん対策の取り組み を視察した。

今後、同県は10か年戦 略に基づき、がん対策の 具体的な推進に力を注い だす。